

令和2年第4回多賀城市議会定例会行政報告

令和2年第3回定例会以降、令和2年第4回定例会までの間(令和2年9月4日～令和2年12月6日)の行政の概要について、以下のとおり報告する。

■政策1 安全で快適に暮らせるまち

【1-1 災害対策の推進】

- 浸水対策下水道整備事業[上下水道部施設整備課]
 - ・9月30日に復興交付金事業を活用し整備を進めてきた、六貫田雨水幹線(約507m)が完成
- 消防団運営事業[総務部交通防災課]
 - ・10月17日、11月7日に消防団基礎訓練を多賀城消防署で実施し、消防団員43名が参加
- 総合防災訓練事業[総務部交通防災課]
 - ・9月9日に新型コロナウイルス感染症に対応した避難所開設研修を総合体育館で実施し、各自治会町内会から36名が参加
 - ・11月14日に総合防災訓練を実施し、450名が参加

【1-5 交通環境の充実】

- 道路等災害復旧事業[建設部道路公園課]
 - ・11月30日に令和元年台風第19号で被災した市道花立牛生線の道路法面復旧工事が完了

■政策2 元気で健やかに暮らせるまち

【2-2 健康づくりの推進】

- 乳幼児、児童、生徒等予防接種事業[保健福祉部健康課]
 - ・10月1日からロタウイルスワクチンが定期予防接種に追加

【2-6 社会保障等の充実】

- 東日本大震災に係る災害義援金支給事業[保健福祉部生活支援課]
 - ・11月13日から宮城県及び義援金受付団体が受け付けた災害義援金の第13次配分総額1,861万3,000円を順次支給

■政策3 歴史・文化を継承し豊かな心を育むまち

【3-1 学校・家庭・地域の連携による教育力の向上】

- 防災キャンプによる地域教育力向上事業[教育委員会事務局生涯学習課]
 - ・10月31日に地域住民と連携協力して、小学4年生以上を対象としたデイキャンプ(段ボールベッド組立て体験やサバ飯づくりなど)を大代公民館で実施し、20名が参加

【3-5 文化財の保護と活用】

- 特別史跡多賀城跡復元整備事業[教育委員会事務局文化財課]
 - ・10月10日に第1回建設現場見学会を開催し、100名が参加
 - ・10月16日以降に東日本旅客鉄道株式会社の多賀城駅をはじめとする近隣の各駅、市内小中学校10校に多賀城南門復元イメージのポスターを掲示し、情報発信
- 展示・報告会等開催事業[教育委員会事務局文化財課]
 - ・10月3日から12月20日まで埋蔵文化財調査センターにおいて、第30回企画展「多賀城碑が映す古代東北と北方世界」を開催
 - ・10月24日に企画展関連事業記念講演会「多賀城碑とその時代」を文化センターで開催し、203名が参加

■政策5 集い つながり 活気あふれるまち

【5-1 農業の振興】

○経営所得安定対策事業[市民経済部農政課]

- ・水稻の作況について、日照不足等の影響が懸念されたものの、出穂最盛期の8月は天候に恵まれたため、作況指数は102の「やや良」

○大区画ほ場整備促進事業[市民経済部農政課]

- ・10月20日、10月21日に換地計画書の作成に向けて、代表委員会、評価・換地委員会を開催

【5-4 観光の振興】

○多賀城市観光協会補助事業[市民経済部商工観光課]

- ・「壺の碑」全国俳句大会実行委員会との共催により「第27回「壺の碑」全国俳句大会」が開催され、兼題の部に1,428句、小中学生の部に1,862句の投句

■政策7 理解と信頼で進める自律したまち

【7-1 適正な事務の執行とサービスの提供】

○市長選挙事業[選挙管理委員会事務局]

- ・10月25日に多賀城市長選挙を執行、投票率は48.27%で、前回(平成30年8月5日執行37.82%)より、10.45ポイント増加

■政策の総合推進

○市民表彰事業[市長公室政策秘書担当]

- ・11月1日に令和2年多賀城市市政功労者表彰式典を文化センターで挙行し、個人34名、団体1団体を表彰

■新型コロナウイルス感染症関係

【感染症対策】

- ・10月1日から65歳以上の高齢者等を対象に高齢者インフルエンザ予防接種を自己負担免除で実施

【市民・事業者向け支援策】

○雇用の維持と事業の継続

- ・事業継続支援給付金は、8月31日で受付を終了し1,103件申請があり、1,089件支給決定
- ・感染症拡大防止協力金は、8月31日で受付を終了し、291件申請があり、272件支給決定
- ・提案事業助成金は、8月31日で受付を終了し、114件申請があり、113件支給決定
- ・雇用調整助成金申請支援補助金は、11月30日現在で29件申請があり、28件支給決定
- ・理容業・美容業等衛生環境確保支援金は、10月30日で受付を終了し、150件申請があり、146件支給決定
- ・第2期事業継続支援給付金は、10月30日で受付を終了し、656件申請があり、650件支給決定
- ・第3期事業継続支援給付金は、11月2日から申請受付を開始し、11月30日現在で124件申請があり、88件支給決定

○市民生活の支援

- ・市税の徴収猶予は、11月30日現在で、累計96名猶予決定
- ・住宅確保給付金は、11月30日現在で、相談21件、申請12件があり、12件支給決定
- ・子育て世帯への臨時特別給付金は、11月30日現在で、一般支給対象者4,521名の方へ支給を完了。公務員支給対象者については、申請受付数756名全員に支給を完了
- ・ひとり親世帯臨時特別給付金は、11月30日現在で、基本給付分について、児童扶養手当受給者607名及び申請受付け者数35名のうち、631名の方へ支給を完了。追加給付分については、申請受付数276名のうち、273名の方へ支給を完了
- ・子育て世帯生活応援商品券については、11月30日時点で、6,297世帯へ発送
- ・教育・保育施設等の利用自粛により生じた4月及び5月の未利用日数分に係る保育料については、11月30日現在で、対象者延べ1,054名のうち1,052名分の返還を完了
- ・後期高齢者医療保険料の減免は、11月30日現在で、累計6件減免決定
- ・国民健康保険税の減免は、11月30日現在で、累計114件減免決定
- ・国民健康保険被保険者に対する傷病手当金は、11月30日現在で累計1件申請があり、1件支給決定
- ・妊婦・高齢者移動支援事業は、8月28日に一般財団法人宮城県タクシー協会塩釜支部と協定を締結し、11月30日現在、妊婦の方393名、高齢者のいる世帯5,816世帯にタクシー券を交付

○次の段階としての官民を挙げた経済活動の回復

- ・ぐるっとたがじょうスタンプラリー事業は、8月16日から10月15日まで実施し、市内等158店舗の事業者が参加。延べ58,528人の消費者が参加し、達成特典となる商品券(満点カード)の総額は4,076万円分(延べ40,760人分)
- ・多賀城お店応援プロジェクト事業は、市内76店舗が参加、9月15日から10月15日まで実施し、支援金総額は、4,828万8,200円

※前回定例会での報告以降の行政の概要について記載してあります。

※文中、「1-1」などの数字は、総合計画における施策体系を表しています。